

令和 6 年度 病虫害発生予察情報(美濃地域) 7 月 予報

【 果樹 】

果樹カメムシ類 \* 病虫害発生予察注意報第 1 号 (R6. 5. 21 付) 発表

岐阜・西濃、中濃及び東濃地域に設置した予察灯への誘殺数は、依然として平年より多く推移しています。特に夜間の温度及び湿度が高く、風の弱い日は、活発に活動する傾向があります。今後の気象情報には十分注意し、飛来が認められる場合は直ちに防除を実施してください。

【 野菜 】

トマト 灰色かび病

降雨や曇天が続くと、葉先枯れや花ガラ、ガク枯れなどの枯死部から本病は発生し、ハウス内に蔓延します。これらの部位をこまめに除去してください。また、薬剤散布する場合は、耐性菌の出現を抑えるため、同一系統薬剤の連用は避けてください。

【 水稻 】

いもち病 (葉いもち)

BLASTAM (アメダスデータを用いたいもち病感染好適条件の判定システム) によると、6 月中下旬以降、美濃地域全域で感染好適日が確認されています (表 1 参照)。感染好適日に病原菌が感染すると、おおよそ 5 ～ 1 0 日後に発病します。ほ場での発生状況に十分注意してください。

○主な病虫害の発生時期及び防除時期 ( 7 月 )

	病虫害名 (防除適期)		生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
				1 旬	2 旬	3 旬	4 旬	5 旬	6 旬	
水 稲	生育(コシヒカリ)	並	<幼穂形成期>							・6/14 調査 (5/10 田植：農業技術センター)
	葉 い も ち	並					<発生最盛期>			・ <b>葉いもち</b> 箱施薬を実施していないほ場では発生初期に本田防除を実施する。
	紋 枯 病	並		< 初 発 生 >						・ <b>紋枯病</b> 前年度に多発したほ場では、初発生を確認したら薬剤防除を実施する。
	縞 葉 枯 病	少					<発生最盛期>			・ <b>縞葉枯病</b> 感受性品種では特に注意する。
	ヒメトビウンカ	少	<第2世代幼虫>							・ <b>斑点米カメムシ類</b> 主にカシカメムシ類に対する防除は、出穂～穂揃期およびその 7 ～ 10 日後の 2 回実施する。イネカメムシに対する防除は不稔被害防止のため、一般的な斑点米カメムシ類と異なり防除時期が早くなるため注意する。
	セジロウンカ	やや多					<第1世代幼虫>			
	斑点米カメムシ類	やや多							<本田侵入時期>	
	防 除 適 期		斑点米カメムシ類：出穂～穂揃期、およびその 7 ～ 1 0 日後に防除を実施する。							
	生育(ハツシモ)	並								・田植 6/10 (農業技術センター)
か き	ハマキムシ類	多	<第2世代幼虫>							・幼虫発生初期の防除を徹底する。
	防 除 適 期		▲ハマキムシ類							
な し	黒 星 病	やや少								・幸水では、果実肥大期の 7 月上中旬頃に最も感受性が高まるため注意する。
	防 除 適 期		～ ▲黒星病							
果 樹	カメムシ類	多	< 越 冬 世 代 ・ 新 世 代 成 虫 >							・夜間の温度や湿度が高い場合は、突発的にほ場へ飛来するため注意する。
	防 除 適 期									
茶	生育(やぶきた：池田)	やや早								
	岐阜 西濃	ハマキムシ類	少	<第2世代幼虫>						・ハマキムシ類 発蛾最盛期から 7 ～ 10 日後の防除を徹底する。
		チャノホソガ	多		<第2世代成虫>					・チャノホソガ 発蛾最盛期と萌芽～展葉期が合致すると被害が発生するため、発蛾最盛期から 10 日後に防除を実施する。
	防 除 適 期		▲ハマキムシ類                      チャノホソガ ▲							

	病害虫名 (防除適期)	生育状況 発生量	発生時期及び防除適期						防除上の注意事項
			1 旬	2 旬	3 旬	4 旬	5 旬	6 旬	
野菜・花き	灰色かび病	並				<発生最盛期>			・同一系統薬剤の連用は避ける（薬剤耐性および抵抗性の発達を避けるため）。 ・ <u>灰色かび病</u> 葉先枯れ、花ガラ、ガク枯れ等の枯死部位は発生源となるため取り除く。 ・ <u>ハスモンヨトウ</u> 発生初期の防除に努める。 ・ <u>タバコガ</u> 類 若齢幼虫の防除を徹底する。
	アザミウマ類	やや少							
	ハスモンヨトウ	多							
	タバコガ類	並							
	ハダニ類	並							
	防 除 適 期		～ ▲灰色かび病						

注 1) ▲、▲～▲：防除適期  
注 2) 美濃地域は岐阜、西濃、中濃および東濃地域  
注 3) 用語の定義及び基準については「発生予察事業の調査実施基準」に準ずる

いもち病（葉いもち）

BLASTAM（アメダスデータを用いたいもち病感染好適条件の判定システム）によると、6 月中下旬以降、感染好適日が確認されています（表 1 参照）。感染好適日が連続すると、おおよそ 5～10 日後に病徴が確認され始めますので、ほ場での発生状況に十分注意して、適期防除を実施してください。

表 1	2024年6月 BLASTAMによるいもち病の発病条件										病害虫防除所			
	岐 阜	大 垣	愛 西 海 津	関 ヶ 原	揖 斐 川	樽 見 根 尾	美 濃	八 幡	長 滝 白 鳥	美 濃 加 茂	黒 川 白 川	多 治 見	中 津 川	恵 那
日付														
6/ 5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
6/ 6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/ 9	—	—	—	—	—	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
6/10	—	—	—	—	—	—	◎	—	◎	—	○	—	—	—
6/11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
6/15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/16	—	—	◎	—	—	—	◎	—	—	◎	—	—	—	—
6/17	—	▲	—	●	▲	●	—	●	—	—	●	●	●	—
6/18	▲	◎	—	◎	◎	◎	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎
6/19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/24	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	●
6/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—



いもち病（葉いもち）  
（令和 5 年度 東濃地域）

- 凡例
- △：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 20℃未満）
  - ▲：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、前 5 日間の平均気温は 25℃以上）
  - ：準好適条件（湿潤時間 10 時間以上だが、湿潤時間の平均気温は 15～25℃の範囲外）
  - ◎：準好適条件（湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとの必要な時間より短い）
  - ：好適条件（湿潤時間中の平均気温が 15℃～25℃であり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前 5 日間の日平均気温の日平均気温の平均値が 20～25℃の範囲にある）
  - ：好適条件、準好適条件は満たされなかった。
- 空欄：欠測値があるため判定不可能

6月～8月は「農薬危害防止期間」です。

農薬の適正な使用、保管管理に努め、農薬を散布する場合は、周辺に栽培されている作物のみでなく、住宅地等を含めて飛散がないよう、十分に配慮してください。

東海地方 1 か月予報（名古屋地方気象台 6 月 20 日発表）

向こう 1 か月の気温は高く、降水量は平年並、日照時間は平年並と予想されています。暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。特に期間の前半はかなり高くなる可能性があります。

岐阜県病害虫防除所では、この他にも病害虫の詳細な調査データをホームページにて公開しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/soshiki/24321/>

〒501-1152 岐阜市又丸 729-1 TEL (058) 239-3161 FAX (058) 234-0767



岐阜県病害虫防除所  
トップページ  
二次元バーコード